

金沢教区共学研修会

「是旃陀羅」問題学習会

教師陞補
認定研修会
【第1種】

2025年 ① 12月11日(木)

2026年 ② 1月21日(水)

③ 2月 4日(水)

④ 2月17日(火) 各 13:30~17:00

金沢別院 真宗会館ホール (1階)



本年度の共学研修会は、「是旃陀羅」問題をテーマに、全4回にわたり開催いたします。

第1回では、私たち真宗門徒の正依である『仏説観無量寿経』がどのような経典であり、何を主題として説いているのかを学び合います。

その上で、第2回から第4回にかけては、2024年1月に発刊された是旃陀羅問題学習テキスト『御同朋を生きる』を輪読・講義・考究をし、私たちが抱える課題を共に受けとめていく機会といたします。

講師： 大窪 康充 氏 (第3上組 浄土寺)

持物： 真宗聖典・学習テキスト『御同朋を生きる』

参加冥加金： 500円 対象： どなたでも

※テキストをお持ちでない方は教務所で用意いたします。
できれば事前にお読みください。

※3月2日(月)・3月3日(火) 13:30から秋安居を開催し、
『観無量寿経』序分間記を学びます。
こちらもご参加ください。

【問い合わせ先】

真宗大谷派 金沢教務所 金沢市安江町15-22

TEL: 076-265-5191

主催 金沢教区教化委員会 真宗同朋会推進会議

共学研修会 開催趣旨

「旃陀羅」は、古代インドの差別社会を端的に表す言葉であり、「これ旃陀羅なり」との言葉には、人を差別し排除することを意図した表現に他なりません。『仏説観無量寿経』序分は、そのような差別表現を含む物語から始まっています。

仏教が説く四姓平等の精神に立ち返り、身分差別を助長してきた宗門と僧侶の罪責をかえりみつつ、あらためて『仏説観無量寿経』の意義を問い直してまいりたいと考えております。

ぜひご参加ください。

詳しい日程

2025年 12月11日（木）

13：30	開 会
13：40	輪 読 『御同朋を生きる』
14：00	講 義（50分）
15：00	考 究（40分）
15：50	質疑応答・まとめ
17：00	閉 会

2026年 1月21日（水）

2月 4日（水）

2月17日（火）

13：30	開 会
13：40	輪 読 『御同朋を生きる』（各章）
	話し合い
15：20	講 義（50分）
16：10	考 究（30分）
16：40	班発表・質疑応答・まとめ
17：00	閉 会